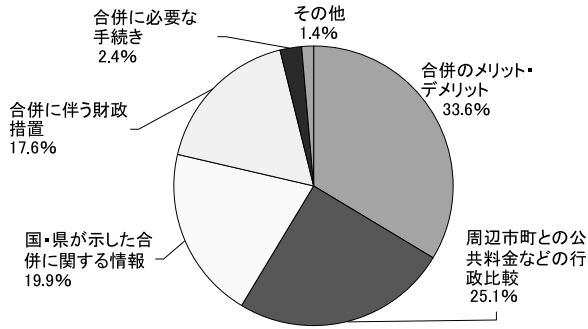


### 必要な情報



治体となることに對する不安を抱えられているものと考えられますが、「合併しても生活が変わるとは思わない」と思っている方は都市の周辺地域となることへの不安を示しているものと考えられます。「合併問題について考え、判断する材料として必要な情報」については、「合併のメリット・デメリット」が33.6%と最も多く、次いで「周辺市

町との公共料金などの行政比較」が25.1%、「国・県が示した合併に関する情報」が19.9%となつていきます。

なお、「周辺市町との公共料金などの行政比較」として具体的に知りたい情報は、「水道料金」についてが圧倒的に多く、本町の水道料金設定に對する不満と疑問が噴出する結果となりました。

今回のアンケート調査に自由意見として多くの皆様にご意見をいただきましたが、町からの情報提供不足から、思い違いや過度の期待をされている方が多数いらっしゃいました。今後、町広報、ホームページなどを通じて、今回いただいたご意見を参考に情報提供をしていきます。

近隣市町との行政比較について、各公民館、中央ふれあい館、西部地域健康センター、中央地域健康センターに「現況比較資料」を備え付けていますので、ご自由にご覧ください。

(企画課 TEL 820-5602)

## 熊野町の水道料金が 高いのはなぜ？

① 本町には、自己水源が無いため、すべて県用水を購入しています。この県用水の料金が1mあたり約140円で広島市の水道料金とほぼ同額です。本町の水道料金は、県用水の購入代金に水道施設、水道管などの維持管理費を加えた額となっています。

② 水道事業は独立採算制で運営しており、水道事業に係るすべての費用を使用料で賄っています。

③ 本町には井戸水などを利用される方が多いことなど、近隣と比べて一人あたりの水道使用量が少ないため、施設利用や配水管使用の維持管理費が割高となっています。

熊野町では、これらの理由により、水道料金が高くなっていますが、これ以上の値上げをしないように経費の節減に努めますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

### 近隣市町の料金比較

	水道料金 (20m)	給水原価 (円/m)	平均供給 単価 (円/m)	1人あたり 平均使用料金 (円/年)	1人あたり 平均使用量 (m/年)	備考
熊野町	4,357	256.74	249.82	19,915	80	県水100%
黒瀬町	4,200	365.18	232.68	21,652	91	県水100%
音戸町	4,880	287.11	271.05	21,722	80	県水100%
海田町	1,460	112.48	108.18	13,308	123	
広島市	1,875	172.61	152.68	18,841	123	

注) 水道料金は13年4月1日現在。水道料金には、消費税は含まれていません。

